

おおい町

令和8年度当初予算案の概要



■選挙期日

おおい町長選挙

任期 令和8年4月1日任期満了
選挙 告示日 令和8年3月24日(火)
投票日 令和8年3月29日(日)

■令和8年度当初予算の方針

骨格予算の編成

町長改選期のため、当初予算は「**骨格予算**」として編成しています。
町長就任後、肉付予算を編成する予定となっています。

・骨格予算編成に対する基本方針

人件費や施設管理経費など毎年度継続して固定的に支出を要する「**経常的経費**」や、扶助費・公債費のほか、計画的に取り組んでいる継続事業や既に契約済み等の理由から翌年度に債務のある「**義務的経費**」、早期対応が必要な施設等の改修経費を計上しています。

「**投資的経費**」「**政策的経費**」「**新規事業**」は、原則として予算計上を見送っており、それに伴う財源についても予算計上を見送っています。

■予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和8年度 当初予算(骨格) ①	令和7年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
一般会計	12,247,000	12,268,000	▲21,000	▲0.2
特別会計	2,196,139	1,993,327	202,812	10.2
企業会計	1,147,371	1,293,355	▲145,984	▲11.3
計	15,590,510	15,554,682	35,828	0.2

■特別会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和8年度 当初予算(骨格) ①	令和7年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
後期高齢	152,694	124,312	28,382	22.8
国保	922,494	835,310	87,184	10.4
診療	90,318	95,409	▲5,091	▲5.3
介護	1,022,843	930,723	92,120	9.9
介護サービス	7,790	7,573	217	2.9
計	2,196,139	1,993,327	202,812	10.2

■企業会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和8年度 当初予算(骨格) ①	令和7年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
簡水	526,904	517,838	9,066	1.8
下水	620,467	775,517	▲155,050	▲20.0
計	1,147,371	1,293,355	▲145,984	▲11.3

■原発関連収入の状況

(単位：千円、%)

予算区分	歳入総額	うち原発関連収入額及び割合	
令和3年度当初予算	11,703,000	6,506,350	55.6
令和4年度6月補正後予算(肉付)	10,356,432	6,469,475	62.5
令和5年度当初予算	11,497,000	7,075,414	61.5
令和6年度当初予算	12,330,000	7,558,705	61.3
令和7年度当初予算	12,268,000	7,666,400	62.5
令和8年度当初予算(骨格)	12,247,000	6,762,348	55.2

■主な原発関連収入の内訳

(単位：千円)

項 目	令和8年度 当初予算(骨格) ①	令和7年度 当初予算 ②	増 減 ①-②
町税	3,979,209	4,097,218	▲118,009
(うち固定資産税(大規模償却資産))	(3,177,285)	(3,415,887)	(▲238,602)
国庫支出金	2,035,269	2,173,119	▲137,850
(うち電源立地地域対策交付金)	(1,471,289)	(1,613,139)	(▲141,850)
(うち電源立地地域対策交付金 過年度分)	(330,000)	(296,000)	(34,000)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業交付金)	(233,980)	(263,980)	(▲30,000)
県支出金	747,870	1,396,063	▲648,193
(うち核燃料税交付金(一般))	(732,120)	(1,311,053)	(▲578,933)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業補助金)	(0)	(69,260)	(▲69,260)
(うち広報・調査等交付金)	(15,750)	(15,750)	(0)
計	6,762,348	7,666,400	▲904,052

歳入

■町 税

・個人町民税 414,605千円【税務地籍課】

個人町民税は、賃上げ等による所得の増加傾向を踏まえ、前年度当初予算額と比較して3,088万円の増を見込んでいます。

・法人町民税 202,411千円【税務地籍課】

法人町民税については、納税申告の実績から前年度当初予算額と比較して6,984万円の増を見込んでいます。

・固定資産税 4,190,139千円【税務地籍課】

大規模償却資産を含む固定資産税については、大飯発電所の減価償却などにより、当初予算額との比較では2億3,311万円の減を見込んでいますが、前年度最終予算額と比較しますと3億6,276万円の減となっています。

■地方交付税

・普通交付税 - 千円【総務課】

令和8年度は、前年度と同様に町税収入の関係から不交付を見込んでいます。

・特別交付税 10,000千円【総務課】

普通交付税と同様の理由により、前年度と同額を見込んでいます。

■国庫支出金

・電源立地地域対策交付金 1,471,289千円【総務課】

発電電力量等が基礎となる令和6年10月から令和7年9月までの運転状況などにより、交付限度額は前年度当初予算額と比較して6,085万円の減と見込んでいますが、骨格予算編成のため、歳出に伴う財源の予算計上を見送っていることから、当初予算計上額での前年度比較では1億4,185万円の減となっています。

・電源立地地域対策交付金（過年度分） 330,000千円【総務課】

前年度の交付限度額のうち、充当事業の繰り越し手続きの関係から、令和8年度にて過年度分として交付されるもので、前年度当初予算額と比較して3,400万円の増となっています。

・原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金 233,980千円【総務課】

廃炉に伴う立地自治体財政激変の影響を緩和するための交付金で、10年間で段階的に減少していくこととなっており、8年目となる令和8年度の交付限度額は、前年度と同額となりますが、骨格予算編成のため、歳出に伴う財源の予算計上を見送っていることから、当初予算計上額での前年度比較では3,000万円の減となっています。

■県支出金

- **核燃料税交付金 732,120千円【総務課】**

福井県が原子炉の設置者に課税する核燃料税を原資に交付される交付金で、現行税制（第10期）が満了（令和8年11月9日まで）となるため、第10期分のみを計上していますことから、前年度当初予算額との比較では5億7,893万円の減となっています。

- **原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業補助金 - 千円【総務課】**

原子力発電施設等立地地域の中長期的な視点に立った地域振興及び住民福祉の向上を図るため、県が定める地域振興計画に基づき、令和6年度から令和11年度までの6ヶ年にて交付される補助金で、交付額は前年度当初予算額と比較して1,440万円の増となっていますが、骨格予算編成のため、歳出に伴う財源の予算計上を見送っていることから、当初予算計上額での前年度比較では6,926万円の皆減となっています。

■繰入金

- **財政調整基金 418,610千円【総務課】**

財源不足による調整のため、財政調整基金から4億1,861万円を繰入れます。

- **減債基金 99,000千円【総務課】**

公債費の元利償還金に充てるため、減債基金から9,900万円を繰入れます。

- **公共用施設維持補修基金 741,717千円【総務課】**

対象となる維持補修事業費の増加により、前年度当初予算額と比較して4億6,565万円の増となっています。

- **電源立地地域振興基金 330,996千円【総務課】**

対象となる事業費の増加により、前年度当初予算額と比較して4,099万円の増となっています。

- **善意基金 10,000千円【総務課】**

寄附者のご意向に沿った事業費に充てるため、善意基金から1,000万円を繰入れます。

- **公共用施設維持運営基金 20,000千円【総務課】**

対象となる維持運営事業費へ処分計画に基づき取り崩しを見込んでおり、前年度当初予算額と比較して8,000万円の減となっています。

歳出

重点施策（継続事業）

●「子育てにやさしい町」の充実

子どもが生まれる前から、大学生世代まで切れ目なく、“おおい町ならではの”の施策により、子育て世代を継続して支援します。

・妊婦等医療費助成事業 1,923 千円【住民窓口課】

母子手帳の交付を受けた妊婦や、産後2ヶ月までの産婦を対象に、保険適用の医療費や食事療養費等の自己負担分を助成しています。

・子育て支援医療費助成事業 36,712 千円【住民窓口課】

令和元年度から医療費助成の対象を高校生世代まで拡大し、子どもにかかる医療費の負担を軽減しています。

※負担軽減額

・保育料等の負担軽減 32,862 千円【住民窓口課】

平成29年度から福井県初となる第2子以降の保育料無償化に取り組み、令和7年度からは第1子にかかる保育料についても無償化しています。

また、3歳以上のお子さんの副食費についても無償化しています。

・病児デイケア事業 19,359 千円【すこやか健康課】

子育てと就労の両立を支援するため、病気または回復期により集団保育が困難となる児童を一時的に保育する利用料を、第1子から無償化しています。

・すみずみ子育てサポート事業 2,140 千円【すこやか健康課】

子育て家庭の経済的、精神的負担を軽減するため、保護者の事情により利用いただく一時預かりサポートや生活支援サポートの利用料を、第1子から無償化しています。

・入学等応援事業 11,058 千円【学校教育課】

入学等の準備にかかる経済的負担軽減を図るため、小・中学校の入学前や中学校卒業前に給付金を支給し応援します。

（小学校入学前3万円、中学校入学前5万円、中学校卒業前7万円）

・高等学校等通学費支援事業 8,550 千円【学校教育課】

高等学校等や町外の中学校に就学する生徒の通学に要する費用を助成しています。

・進学サポート事業 46,684 千円【学校教育課】

大学等に在学する学生の保護者等を対象に給付型奨学金を支給し、子育て世代の支援を行うとともに、学生に対しては、町の情報発信を行い、ふるさと「おおい町」への愛着を醸成しながら、Uターンの促進を行っています。

●「企業誘致」と「起業支援」

産業団地の分譲をはじめとする企業誘致や、創業支援施設を有する「SEE SEA PARK」を拠点に起業へのチャレンジを応援します。

〔企業誘致〕

・企業振興対策事業 62,617千円【しごと創生室】

成長産業として期待されている植物工場には、引き続き、県補助制度のほか、町の企業立地助成制度でも支援していきます。

また、令和5年度から分譲中の「おおい町しごとみらい産業団地」では、引き続き、U・Iターンの繋がる企業の誘致に取り組みます。

・企業立地助成金 7,046千円
・植物工場立地促進事業補助金 41,827千円

〔起業支援〕

・起業促進支援事業 25,221千円【商工観光課】

町内で創業を希望する方の創業時の負担を軽減するため、初期投資等の費用の一部を支援しています。

・SEE SEA PARK管理運営事業 31,765千円【しごと創生室】

賑わいづくりや起業・創業の拠点施設「SEE SEA PARK」では、チャレンジショップエリアに出店中のチャレンジャーへの起業に向けた支援や、新たなチャレンジャーの募集を継続的に行うほか、年間を通じた賑わい創出イベントの開催などにより、本施設を中心とした、うみんぴあ大飯エリア全体への誘客数の増加に取り組みます。

●「交流」と「つながり」の活性化

町内外における「交流」と「つながり」の活性化に取り組みます。

・台湾交流事業 465千円【まちづくり課】

社会教育事業（台湾交流・ドイツ派遣） 4,744千円【社会教育課】

町内の古民家が一滴水記念館として移築されたことをきっかけに、好交流都市覚書を締結した台湾新北市淡水区や、国際交流協会を通して交流を続けているドイツ・ノイマルクト市との交流を深めます。

・おおい町戦略的PR事業 14,563千円【まちづくり課】

町の認知度に応じた戦略的なプロモーションを展開し、認知度の向上や交流人口の拡大を図るとともに、町の支援制度等のシュミレーションサイトを構築し、移住・定住の促進に繋がります。

・官学連携事業 12,779千円【まちづくり課】

「まちづくりアイデアコンテスト」の開催などを通じて、若者の視点や発想により、地域資源や隠れた魅力、地域の課題を発見し、まちづくりのアイデアを提案していただくとともに、コンテストで受賞したアイデアの実行支援を行います。

・まちづくり団体支援事業 2,210千円【まちづくり課】

おい町若者まちづくり塾開催事業 2,275千円【まちづくり課】

町内団体による新たなまちづくりの取り組みや、既存団体の持続的かつ発展的な活動を支援するほか、若者による取り組みを後押しする「若者まちづくり塾」などを継続し、住民参加のまちづくりと新たな人材の発掘により、地域活動の活性化を進めます。

・移住・定住・交流推進事業 10,953千円【まちづくり課】

おい町に関心を持つ町外在住者を対象に、町内での活動や体験を通じて町民との交流を支援する「ふるさと体験事業」や、町内での暮らしを体験していただく「お試し住宅」の提供のほか、移住者支援金の支給などによる支援を行っています。

・おい町集落ぐるみ町民指標活動支援事業（チャレンジ事業） 2,250千円【まちづくり課】

住民同士の交流やつながりによる集落活動の活性化を図る集落独自の取り組みに対して、「町民指標活動チャレンジ事業補助金」により支援します。

■その他継続事業

・嶺南スマートエリア推進事業（水素活用調査） 6,919千円【まちづくり課】

うみんぴあ大飯内に整備された「水素ステーション」と連携し、新たなエネルギーを活用した地域課題の解決を目指し、水素ドローンによるスマート物流の可能性調査を行います。

・低炭素化街づくり推進事業 4,430千円【まちづくり課】

電気自動車やプラグインハイブリッド車の購入、充電設備整備等のほか、住宅の太陽光発電や蓄電池設備、V2H充放電設備の導入に必要な費用を支援しています。

・交通対策事業（免許返納者支援・サポートカー限定免許取得者支援） 2,950千円【防災安全課】

70歳以上の運転免許自主返納者等に対し、デマンドバス料金の割引や、タクシー利用料金の助成、電動アシスト三輪自転車の購入補助を行っています。また、65歳以上の「サポートカー限定免許」を取得された方に、サポートカー購入費を支援しています。

・防犯事業（防犯カメラ設置補助） 1,200千円【防災安全課】

安全安心の町づくりを推進するため、通学路や子どもの遊び場などに防犯カメラを設置する区に対し、設置費用を支援します。

・若者出会い交流応援事業 1,407千円【住民窓口課】

結婚を希望する若者を対象としたイベントの企画・実施により、出会い交流の場を提供します。

・名田庄こども園運営事業（空調・換気設備改修） 44,952千円【住民窓口課】

快適な園内環境を維持するため、空調及び換気設備の改修を行います。

• **子どもの遊び場整備事業 83,807 千円【住民窓口課】**

令和7年度から進めている子どもの遊び場の整備工事について、令和8年度での完成・オープンを目指しています。

• **こども家族館管理運営事業 162,762 千円【住民窓口課】**

ボールプールや大型帆船遊具、クライミングウォール、スケートボードパーク等の従来設備のほか、大阪関西万博で展示された恐竜VR映像設備等を移設した「恐竜体験ゾーン」など、魅力ある施設運営を展開します。

• **いきいき長寿村管理運営事業（施設改修） 135,527 千円【すこやか健康課】**

令和7年度から進めている老朽化に伴ういきいき長寿村の改修工事について、令和8年度での完成を目指しています。

• **健康プログラム事業 3,654 千円【すこやか健康課】**

スマートフォンアプリを活用したウォーキングによる健康増進に取組み、オンラインウォーキングイベントを開催するなど、参加者の運動習慣の定着化を図ります。

• **予防事業（帯状疱疹予防接種費用助成） 4,646 千円【すこやか健康課】**

定期接種の対象外となる50歳以上の方を対象に、帯状疱疹ワクチンの接種費用を助成します。

• **保健福祉センター「なごみ」管理運営事業（空調・給湯・照明設備等改修）**

322,501 千円【すこやか健康課】

令和6年度から進めている保健・医療・福祉総合施設の空調・給湯・照明設備等改修工事について、令和8年度での完成を目指しています。

• **高齢者介護予防・地域支え合い事業（ライフスタイルセンシング）**

14,710 千円【いきいき福祉課】

ひとり暮らし高齢者宅からの電力データを活用し、AIによる高齢者の健康状態や生活習慣の解析を行い、健康増進や介護予防、離れて暮らす家族や地域の支援者による見守り効果の検証に取り組んでいます。

• **園芸農業総合支援事業 6,116 千円【農林水産課】**

園芸農業に必要なビニールハウス整備や新たな園芸農業の取組みに対する助成のほか、果樹等永年性作物や大規模園芸施設の出荷に必要な費用を支援します。

• **農業活性化支援事業 82,120 千円【農林水産課】**

認定農業者、農業生産法人等の機械や施設等整備に対して助成し、農業経営の安定化や後継者育成につなげていきます。

・ **農業経営支援対策事業 8,073 千円【農林水産課】**

農業の持続的な発展と生産者の経営基盤強化を図るため、新たな栽培技術や土壌改良材の実証試験、農業政策の課題分析等に取り組めます。また、認定農業者、農業生産法人等に対し、農業用燃油費用を助成します。

・ **経営体育成基盤整備事業（ほ場） 10,732 千円【農林水産課】**

名田庄井上地区から名田庄堂本地区までの地域で実施する県営の土地改良事業（区画整理等）において、令和8年度は1期地区のうち名田庄下地区の整備工事を進めます。

・ **漁業経営構造改善事業 49,026 千円【農林水産課】**

漁船に搭載する高鮮度流通機器や動力機器等の導入に必要な費用を支援し、漁業経営の安定化につなげていきます。

・ **漁業経営安定化対策事業 8,000 千円【農林水産課】**

漁業者の経営安定を図るため、漁業用燃油費用を助成します。

・ **商工管理事業（女性の雇用環境整備） 15,000 千円【商工観光課】**

女性労働者の能力の発揮及び雇用の安定を促進するため、女性が活躍しやすい職場環境の整備等に取り組む事業者に対して整備費用を支援します。

・ **風車会館維持管理事業（施設改修） 33,832 千円【商工観光課】**

令和7年度から進めている風車会館（若狭本郷駅舎）の改修工事について、令和8年度は、内装・電気設備の改修を行います。

・ **きのこの森管理運営事業（施設改修） 27,000 千円【商工観光課】**

きのこのしり館について、経年による外壁や屋上防水処理等の劣化に伴う改修工事を行い、施設の健全性確保と長寿命化を図ります。

・ **漁港施設整備事業（河村防波堤整備） 288,763 千円【建設課】**

令和4年度から5ヵ年計画で進めてきた河村防波堤の整備工事は、令和8年度での完成を目指しています。

・ **おおいの住まい支援事業 18,500 千円【建設課】**

多世帯での同居や近居のほか、移住者・新婚・子育て世帯に対する住宅の新築や購入、改修に対する助成や、住宅分譲地購入を伴う住宅の新築に対する助成、県産材を活用した住宅の新築及び改修に対する助成など、各種住まい支援により移住・定住の促進を図ります。

・ **空き家等対策事業 13,279 千円【建設課】**

新たに町内の空き家を取得または改修される方や、空き家を活用して事業を実施する企業や個人事業者に対して、費用の一部を助成しています。

• **雇用対策推進事業（地元就職応援）** 1,979千円【しごと創生室】

就職活動を控える学生に対して、地元企業を知ってもらい就職につながるよう企業との交流イベントを開催し、町外からの参加者には交通費を支援します。

• **小学校校舎等改修事業** 434,716千円【学校教育課】

学校施設長寿命化計画に基づき、令和7年度から令和9年度までの3年計画にて、本郷小学校校舎等の改修を進めます。

• **総合運動公園管理運営事業（合宿施設整備）** 1,354,614千円【社会教育課】

令和7年度から進めている合宿施設の新築工事について、令和8年度の完成、令和9年度のオープンを目指しています。